

NEW for Proteomics

プロテオミクスのための新情報

## 安定同位体標識マウス用飼料

マウスとネズミ用に安定同位体標識アミノ酸の代謝導入のための標識飼料をご用意いたしました。

### マウス飼料標識キット

Mouse Feed Labeling Kit (catalog# MLK-LYS-C) は、1kg のL-リジン- $^{13}\text{C}_6$  飼料と 1kg の非標識飼料で構成されています。この栄養混合物は、代謝定量グローバルプロテオミクス研究に使用するためにトリプシンダイジェストを使用してL-リジン- $^{13}\text{C}_6$  でマウスプロテオーム全体を標識しています。この製品は99%のアイソトープ濃度でL-リジン- $^{13}\text{C}_6$  を含むという点で特徴的です。ご要望により標識パターンとの一部をアミノ酸置換したのもをご用意できます。

### スピルリナ Spirulina

スピルリナ ( $^{15}\text{N}$ , 98%+) (CIL catalog# NLM-8401) は、現在入手可能です。フリーのタンパク/アミノ酸を含む栄養混合物と結合しているユニークなラン藻類は、全体を  $^{15}\text{N}$  で標識した動物プロテオームで効率的な飼料として使用できます。

参照：

Daniel B. McClatchy, Meng-Qiu Dong, Christine C. Wu, John D. Venable, and John R. Yates (2007).  $^{15}\text{N}$  metabolic labeling of mammalian tissue with slow protein turnover, Journal of Proteome Research, 6(5), 2005-2010

スピルリナ ( $^{13}\text{C}$ , 98%+) (CIL catalog# CLM-8400) も、利用できます。この材料は、栄養混合物との組み合わせで、哺乳類を含む多くの組織でのタンパクの代謝能率を研究するのに利用できる可能性があります。